

事業分類		<input checked="" type="checkbox"/> ソフト <input type="checkbox"/> ハード <input type="checkbox"/> 必需		公的関与 1		作成日		30年 6月 26日		
事務事業名		予防接種事業費				シート作成部署				
総合計画上の位置付け	基本施策	2 人にやさしいまち				課名	健康づくり課		係名	
		2-1 健康に暮らすまちをつくる				シート作成者				
	施策	2-1-1 自らの健康づくりの推進				予算費目	会計	一般		
		⑥感染症対策の推進					款	4		
主要施策					項		1			
					目		2			
個別計画名										
住民との関わり		特になし								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）			目的（どういう状態にしたいのか）						
	住民			伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		疾病に対して免疫の効果を得させるため、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチンを人体に注射し、又は接種させる。								
事業期間		昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 年度 ~ 平成 年度（年間）		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		予防接種法								
		平成28年度（決算）		平成29年度（決算）		平成30年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B		0		63,318		68,610				
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金									
	地方債									
	その他特定財源									
一般財源				63,318		68,610				
直接事業費（千円）A				63,318		67,620				
人件費（千円）B		0		0		990				
内訳	一般職員（人・千円）		人	0	人	0	0.15人	990		
	臨時職員（人・千円）		人	0	人	0	0.20人	0		
成果指標	成果指標名			単位	29年度		30年度	31年度		
					目標	実績	(目標)	(目標)		
	①	BCG接種率		%	95	93.4	95	95		
	②	麻しん・風しん混合ワクチン接種率		%	95	97.6	95	95		
③										
説明		特定感染症予防指針において接種率目標が定められているワクチンの接種率。								

事業名	予防接種事業費	シート作成課	健康づくり課
-----	---------	--------	--------

一次評価者	健康づくり課長	二次評価者	福祉部長
-------	---------	-------	------

評価項目の説明	チェック項目		一次の評価又は説明	
	一次	二次		
<b>必要性</b>	1. 事業開始時の目的を概ね達成するなど実施意義が低下している。 2. 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化してきている。 3. 利用者、対象者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 4. 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 5. 国や他市町と比較するとサービスの対象や水準を見直す余地がある。 6. 国や県のサービスと重複している。 7. 民間のサービスと競合している。 8. 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	予防接種法第5条第1項において、市町村に定期接種の実施が義務づけられています。
<b>有効性</b>	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 2. 施策への貢献度が著しく高いとはいえない。 3. 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。 4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	厚生労働省の指針等に基づいて実施しています。入院等やむをえない事情で県外にて接種される方にも対応できるよう平成30年度から補助金制度を創設しました。
<b>達成度</b>	1. 事業開始時の目標設定に比べて進捗状況が劣っていると思う。 2. 事業開始時の目標に比べて成果があまり上がっていないと思う。 3. 概ね目標を達成していると思う。 4. 十分に目標を達成していると思う。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	BCGについては平成29年は95.0%を下回りましたが、前年度は97.7と目標値を達成しました。
<b>効率性</b>	1. 効果に比べてコストが高い（他市町や類似業務を行う民間に比べて）。 2. 現在の事業実施主体の他に効率的に事業を実施できる主体がある。 3. 他の実施主体のノウハウを活用できる。 4. 他の実施主体を活用しても公平性・公正性等が担保され、行政責任が問われない。 5. 事業実施している人員、手段等の見直しによりコスト削減の余地がある。 6. 電子化等の事務改善によりコスト削減の余地がある。 7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	三重県下共通の単価契約です。

本事務事業の実施適切性の説明

法律により実施が義務化されている事業です。

一次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
	今後の改革・改善目標	感染症の発生やまん延を予防するため予防接種法に基づき実施していますが、予防接種を実施しなかった世代に感染症が流行する虞があるなど、予防接種の必要性がますます重要となっています。予防接種の接種率を高めるため、今後も更に予防接種の必要性等の啓発を行う必要があります。					

二次評価	評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	B	A
	今後の方針	休・廃止		見直し	継続	拡大	
	コメント	法律で定められた事業であり、継続して実施します。今後も受診率の向上に努めます。					

二次評価に対する課の考え方							
---------------	--	--	--	--	--	--	--

参画協働の今後の方針	いつから	平成	年度から	1	現在の手段を継続する		
------------	------	----	------	---	------------	--	--